

くめなん

令和3年 10月22日
久米南中学校便り NO8
校長 下山 洋

3年生進路説明会開催

10月6日（水）、2時間目から体育館で3年生に向けた進路説明会（高校説明会）をコロナ禍ではありましたが、近隣の6高校の先生をお招きし開催しました。当日は保護者の方々の参加もいただき、熱心に高校の説明を聞いていただきました。特に御津高校の説明では、広報大使をしている生徒アドバイザー2人の生徒から実際の高校生活の様子を話してもらいました。説明をしていただいた高校の先生方からは3年生の生徒たちの話を聞く態度が素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。日頃のご家庭での躰や学校での指導の成果が表れたのだと嬉しく思いました。

高校入試もある意味、総体等と同じで戦いです。戦いに勝つには自分を知り、また相手を知ることが大切です。その意味ではこの日の説明会は相手の情報を得る良い機会となったと思います。自分の志望校を決定する参考にしてください。

なお、当日参加していただいた高校は以下の6校です。大変お世話になりました。

岡山県立岡山御津高等学校・岡山県立津山高等学校・岡山県立津山商業高等学校
岡山県立津山東高等学校・岡山県立津山工業高等学校・岡山県美作高等学校



【説明会当日の様子】

2年生「職業講演会」～好きこそものの上手なれ、好きなことをとことん追求～

2年生は、10月14日（木）3・4時間目を利用して恒例の「職場講演会」を開催しました。今年度も、エヌイーシール株式会社 久米南工場にお願いして、当日は工場長の在里 和広（ありさとかずひろ）さんに講演をしていただきました。

在里さんは、久米南中学校の卒業生で、バスケットボール部と陸上部に所属されていました。特に陸上部では当時、たった8名の部員で美作総体の陸上競技において総合優勝されるなど活躍されたそうです。この日は「地元企業の役割」という演題で仕事（モノづくり）に対するご自分の思いや、今までの経験を通して感じてこられたこと等をお話していただきました。その中で中学生に伝えたいこととして、以下のようなことを言われました。

- 好きこそものの上手なれ、好きならとことん追求すること。
- 一芸に秀でる者は、全てに秀でる。何か好きなことを見つけて、それを追求していけば苦手なことも克服できる。
- 人より良くなることより、今の自分が良くなる努力をすること。自分の限界を目指す。（限界は自分でつくるものではない。）だから「継続は力なり」
- 感謝する心を持ち、人の悪口を言うより、良いところを見つけ、ほめる。悪口に発展的なところは一つもない。



【講演会の様子】

中学生にはこれからの生活の中で役立つ多くのことを示唆していただきました。在里さん、本当にいいお話をありがとうございました。